

〔別 紙〕

様式 1

## 事業報告書

(自 令和6年8月1日 至 令和7年7月31日)

## 1 医療法人の概要

- (1) 名 称 医療法人 おかたに医院
- ① ☐ 財団 ☒ 社団 ( ☐ 出資持分なし ☒ 出資持分あり )
- ② ☐ 社会医療法人 ☐ 特定医療法人 ☐ 出資額限度法人  
☒ その他
- ③ ☐ 基金制度採用 ☒ 基金制度不採用
- 注) ①から③のそれぞれの項目 (③は社団のみ。) について、該当する欄の□を塗りつぶすこと。(会計年度内に変更があった場合は変更後。)
- (2) 事務所の所在地 山口県周南市緑町3丁目37番地
- 注) 複数の事務所を有する場合は、主たる事務所と従たる事務所を記載すること。
- (3) 設立認可年月日 平成12年11月28日
- (4) 設立登記年月日 平成12年12月6日

## 2 事業の概要

- (1) 本来業務 (開設する病院、診療所、介護老人保健施設又は介護医療院 (医療法第42条の指定管理者として管理する病院等を含む。) の業務)

種類	施設の名称	施設の医療機関コード	開設場所	許可病床数
診療所	おかたに医院	3510512480	山口県周南市緑町3丁目37番地	一般病床 0床
				療養病床 0床
				[医療保険 0床]
				[介護保険 0床]
				精神病床 0床
				感染症病床 0床
				結核病床 0床

(2) 附帯業務（医療法人が行う医療法第42条各号に掲げる業務）

種類又は事業名	実施場所	備考
該当なし		

注）地方公共団体から委託を受けて管理する施設については、その旨を施設の名称の下に【        】書で記載すること。

(3) 収益業務（社会医療法人又は医療法第42条の3第1項の認定を受けた医療法人が行うことができる業務）

種類	実施場所	備考
該当なし		

(4) 当該会計年度内に社員総会又は評議員会で議決又は同意した事項

令和6年 9月18日      令和5年度決算の決定

様式 2

法人名 医療法人 おかたに医院  
所在地 山口県周南市緑町3丁目37番地

※医療法人整理番号

財 産 目 録  
(令和7年7月31日現在)

1. 資 産 額 64,074 千円  
2. 負 債 額 6,152 千円  
3. 純 資 産 額 57,922 千円

(内 訳)		(単位：千円)
区 分		金 額
A 流 動 資 産		18,168
B 固 定 資 産		45,906
C 資 産 合 計 (A + B)		64,074
D 負 債 合 計		6,152
E 純 資 産 (C - D)		57,922

(注) 財産目録の価額は、貸借対照表の価額と一致すること。

土地及び建物について、該当する欄の□を塗りつぶすこと。

土 地	(□ 法人所有 ■ 賃借 □ 部分的に法人所有(部分的に賃借))
建 物	(□ 法人所有 ■ 賃借 □ 部分的に法人所有(部分的に賃借))

様式 3 - 2

法人名 医療法人 おかたに医院  
所在地 山口県周南市緑町3丁目37番地

※医療法人整理番号

貸 借 対 照 表  
(令和 7 年 7 月 3 1 日現在)

(単位：千円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
I 流 動 資 産	18,168	I 流 動 負 債	1,894
II 固 定 資 産	45,906	II 固 定 負 債	4,257
1 有 形 固 定 資 産	21,026	(うち医療機関債)	(0)
2 無 形 固 定 資 産	322	負 債 合 計	6,152
3 そ の 他 の 資 産	24,557	純 資 産 の 部	
(うち保有医療機関債)	(0)	科 目	金 額
		I 出 資 金	9,000
		II 積 立 金	48,922
		III 評 価 ・ 換 算 差 額 等	0
		純 資 産 合 計	57,922
資 産 合 計	64,074	負債・純資産合計	64,074

様式4-2

法人名 医療法人 おかたに医院  
所在地 山口県周南市緑町3丁目37番地

※医療法人整理番号

損 益 計 算 書  
(自 令和6年 8月 1日 至 令和7年 7月31日)

(単位：千円)

科 目	金 額
I 事業損益	
A 本来業務事業損益	
1 事業収益	52,473
2 事業費用	53,452
本来業務事業損失	978
B 附帯業務事業損益	
1 事業収益	0
2 事業費用	0
附帯業務事業利益	0
事業損失	978
II 事業外収益	400
III 事業外費用	0
経常損失	577
IV 特別利益	0
V 特別損失	0
税引前当期純損失	577
法人税等	71
当期純損失	648

(注) 1. 利益がマイナスとなる場合には、「利益」を「損失」と表示すること。  
2. 表中の科目について、不要な科目は削除しても差し支えないこと。

様式 6

監 事 監 査 報 告 書

医療法人おかたに医院  
理事長 岡谷 泰治 殿

私（注 1）は、医療法人おかたに医院の令和 6 会計年度（令和 6 年 8 月 1 日から令和 7 年 7 月 31 日まで）の業務及び財産の状況等について監査を行いました。その結果につき、以下のとおり報告いたします。

監査の方法の概要

私は、理事会その他重要な会議に出席するほか、理事等からその職務の執行状況を聴取し、重要な決裁書類等を閲覧し、本部及び主要な施設において業務及び財産の状況を調査し、事業報告を求めました。また、事業報告書並びに会計帳簿等の調査を行い、計算書類、すなわち財産目録、貸借対照表及び損益計算書（注 2）の監査を実施しました。

記

監査結果

- (1) 事業報告書は、法令及び定款（寄附行為）に準拠して、作成されているものと認めます。
- (2) 会計帳簿は、記載すべき事項を正しく記載し、上記の計算書類の記載と合致しているものと認めます。
- (3) 計算書類は、法令及び定款（寄附行為）に準拠して、作成されているものと認めます。
- (4) 理事の職務執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款（寄附行為）に違反する重大な事実は認められません。

令和 7 年 9 月 17 日

医療法人おかたに医院  
監事 岡谷 純子

（注 1）監査人が複数の場合には、「私たち」とする。

（注 2）関係事業者との取引がある医療法人については、「財産目録、貸借対照表、損益計算書及び関係事業者との取引の状況に関する報告書」、社会医療法人債を発行する医療法人については、「財産目録、貸借対照表、損益計算書、純資産変動計算書、キャッシュ・フロー計算書及び附属明細表」、医療法第 51 条第 2 項に規定する医療法人については、「財産目録、貸借対照表及び損益計算書（医療法人会計基準第 3 条に規定する重要な会計方針の記載及び第 22 条に規定する貸借対照表等に関する注記を含む）、純資産変動計算書及び附属明細表」とする。